洲ノ民族ハ漸次發展シ、國家ハ次第ニ强大トナツテ來タノデアリマス。歐洲ノ民族ガ發展シ國家ガ强大トナルニ伴レ、彼等ノ勢力ハ次第々々ニ東洋ニ侵入シ、我亞細亞ノ民族及國家ヲ漸次滅亡セシムルニ非ズンバ壓制セントスル勢トナツタノデアリマス。此ノ勢ガズツト續イタ爲、三十年以前迄ハ我亞細亞ニハ一國トシテ完全ナル獨立國家ハ無カツタノデアリマス。此ノ勢ガ更ニ續イタナラバ國際關係ハ益々面倒トナツタデアリマセウ。

然シ乍ラ否塞ノ運命モ極點ニ達スレバ泰平トナリ、物極マレバ必ズ通ズルノデアリマシテ、亞細亞ノ衰微ガ斯クノ如ク極點ニ達シマシタ時、ソコニ一個ノ轉換機ガ發生シマシタ。其ノ轉換機コソ卽チ亞細亞復興ノ起點ヲナスモノデアリマシタ。亞細亞ハ一度ハ衰微シマシタガ、三十年前ニ再ビ復興シ來ツタノデアリマス。然ラバ此ノ復興ノ起點ハ一體何處ニ在リマシタカト云フニ、夫レハ卽チ、日本ガ三十年前ニ、外國ト締結シマシタ一切ノ不平等條約ヲ撤廢シマシタコトデアリマス。日本ノ不平等條約撤廢ノ其ノ日コソ、我亞細亞全民族復興ノ日デアツタノデアリマス。日本ハ不平等條約ヲ撤廢シマシタノデ、遂ニ亞細亞ニ於ケル最初ノ獨立國家トナツタノデアリマスガ、當時其ノ他ノ國家、卽チ中國、印度、波斯、「アフガニスタン」、「アラビヤ」及土耳古等ハ何レモ未ダ獨立ノ國家デハナク、歐洲ヨリ勝手ニ領土ヲ割カレ、歐洲ノ殖民地トナツテ居タノデアリマス。三十年前ニ於テハ日本モ亦歐洲ノ殖民地ト目サレテ居タノデアリマスガ、日本ノ國民ハ先見ノ明ガアリ、民族ト國家トノ榮枯盛衰ノ關係ヲ知ツテ居マシタノデ、大イニ發奮シテ歐洲人ト鬪ヒ、凡ユル不平等條約ヲ廢除シ、遂ニ獨立國ト爲ツタノデアリマス。日本ガ東亞ニ於ケル獨立國トナリマシテカラハ、亞細亞全體ノ國家及民族ハ、獨立ニ對シ大ナル希望ヲ抱イテ來タノデアリマス。卽チ、日本デサヘ不平等條約ヲ廢棄シテ獨立シタノデアルカラ、吾々モ當然日本ニ倣ハネバナラナイト云フ考ヲ持ツヤウニナリマシタ。之レヨリ勇氣ヲ出シテ種々ノ獨立運動ヲ起シ、歐洲人ノ束縛ヨリ離脫セントシ、歐洲ノ殖民地タルヲ欲セズ、亞細亞ノ主人公トナラウト云フ思想ガ生レタノデアリマス。之ハ最近三十年來ノ考デ、極メテ樂觀的ノ思想デアリマシタ。

三十年以前ニ於キマシテハ、我亞細亞全體ノ民族ハ、歐洲ハ非常ニ進步シタ文化ヲ有シ、科學モ非常ニ進步シ、工業モ非常ニ發達シテ居リ、武器ハ精巧デアリ、兵力ハ强大デアル。然ルニ我亞細亞ハ歐洲ニ長ジテ居ルモノハ一ツモ無イ、亞細亞ハ歐洲ニ到底抵抗出來ナイ、歐洲ノ壓迫ヨリ脫出スルコトモ到底出來ナイ、永久ニ歐洲ノ奴隷トナラナケレバナラナイダラウ、ト云フ風ニ考ヘテ居タノデアリマス。卽チ非常ニ悲觀的ノ思想デアツタノデアリマス。然ルニ三十年前日本ハ不平等條約ヲ廢除シテ獨立國トナリマシタ。然シ夫レハ日本ト非常ニ接近シテ居ル民族、國家

ニハ大ナル影響ヲ與ヘマシタモノノ、當時ハ未ダ尙亞細亞全體ニハ充分ノ反響ハ無カツタノデアリマス。卽チ亞細亞民族ハ全體的ニハ夫レ程大ナル感動ヲ受ケナカツタノデアリマス。然シ乍ラ夫レヨリ十年ヲ過ギテ日露戰爭ガ起リ、其ノ結果日本ガ露國ニ勝チ日本人ガ露西亞人ニ勝ツタ。之ハ最近數百年間ニ於ケル亞細亞民族ノ歐洲人ニ對スル最初ノ勝利デアツタノデアリマス。此ノ日本ノ勝利ハ全亞細亞ニ影響ヲ及ボシ、亞細亞全體ノ民族ハ非常ニ歡喜シ、ソシテ極メテ大ナル希望ヲ抱クニ至ツタノデアリマス。此ノ事ニ付テ私ガ親シク見マシタ事ヲ御話シ申上ゲマセウ。日露戰爭ノ開始サレマシタ年、私ハ丁度歐洲ニ居リマシタガ、或ル日東鄕大將ガ露國ノ海軍ヲ敗ツタ、露西亞ガ新ニ歐洲ヨリ浦鹽ニ派遣シタ艦隊ハ、日本海ニ於テ全滅サレタト云フコトヲ聞キマシタ。此ノ報道ガ歐洲ニ傳ハルヤ、全歐洲ノ人民ハ恰モ父母ヲ失ツタ如クニ悲ミ憂ヘタノデアリマス。英國ハ日本ト同盟國デアリマシタガ、此ノ消息ヲ知ツタ英國ノ大多數ハ何レモ眉ヲ顰メ日本ガ斯クノ如キ大勝利ヲ博シタコトハ決シテ白人種ノ幸福ヲ意味スルモノデハナイト思ツタノデアリマス。之ハ正ニ英語デ Blood is thicker than water ト云フ觀念デアリマス。暫クシテ私ハ船デ亞細亞ニ歸ルコトニナリ、「スエズ」運河ヲ通リマス時ニ、澤山ノ土人ガ、其ノ土人ハ「アラビヤ」人デアリマシタガ、私ガ黃色人種デアリマスノヲ見テ、非常ニ喜ビ勇ンダ樣子デ私ニ

「オ前ハ日本人カ」ト問ヒカケマシタ。私ハ「ソウデハナイ、私ハ中國人ダ。何カ有ツタノカ、ドウシテソンナニ喜ンデ居ルノカ」ト問ヒマシタ所ガ、彼等ノ答ハ「俺達ハ今度非常ニ喜バシイ「ニユース」ヲ得タ。何デモ日本ハ露西亞ガ新ニ歐洲ヨリ派遣シタ海軍ヲ全滅サセタト云フコトヲ聞イタ。此ノ話ハ本當カ。俺達ハ此ノ運河ノ兩側ニ居テ、露西亞ノ負傷兵ガ船每ニ歐洲ニ送還サレテ行クノヲ見タ。之ハ必定露西亞ノ大敗シタ證據ダト思フ。以前ハ吾々東亞ノ有色人種ハ、何レモ西方民族ノ壓迫ヲ受ケ苦痛ヲ嘗メテ居テ、全ク浮ブ瀨ガ無カツタ。ダガ、此ノ度日本ガ露西亞ニ勝ツタト云フコトハ東方民族ガ西方民族ヲ打敗ツタコトニナル。日本人ハ戰爭ニ勝ツタ。吾々モ同樣ニ勝タナケレバナラナイ。之レコソ歡喜シナケレバナラナイコトデハナイカ。ダカラ吾々ハコンナニ喜ンデ居ルノダ」ト云フコトデアツタ。之ヲ見マシテモ日本ガ露國ヲ打敗ツタコトハ、亞細亞民族全體ニ如何ニ大ナル影響ヲ與ヘタカト云フコトガ解ル。日本ガ露西亞ヲ敗ツタト云フコトハ、東方ニ居タ亞細亞人ハ、或ハ余リ重要視シナカツタカモ知レナイシ、又余リ感興ヲ引カナカツタカモ知レナイガ、西方ニ居タ亞細亞人及歐洲ニ近接シテ居タ亞細亞人ハ、常ニ歐洲人カラ壓迫ヲ受ケテ終日苦痛ヲ嘗メ、而モ彼等ノ受ケル壓迫ハ、東方ニ居ル亞細亞人ヨリモ更ニ大デアリ、其ノ苦痛ハ更ニ深刻デアツタ爲ニ、彼等ガ此ノ戰勝ノ報道ヲ聞イテ喜ンダコトハ、

我々東方人ヨリモ一層大キカツタノデアリマス。

日本ガ露西亞ニ勝ツテカラハ、亞細亞全體ノ民族ハ、歐洲ヲ打破ラウト考ヘ、盛ニ獨立運動ヲ起シマシタ。卽チ埃及、波斯、土耳古、「アフガニスタン」、「アラビヤ」等ガ相繼イデ獨立運動ヲ起シ、嚮テ印度人モ獨立運動ヲ起ス樣ニナリマシタ。卽チ日本ガ露國ニ勝ツタ結果、亞細亞民族ガ獨立ニ對スル大ナル希望ヲ抱クニ至ツタノデアリマス。此ノ希望ガ生レテカラ今日迄二十年ニ過ギマセンガ、埃及、土耳古、波斯、「アフガニスタン」及「アラビヤ」等ノ獨立ガ相繼イデ實現シタ許リデナク、印度ノ獨立運動モ亦漸次發展シテ參リマシタ。之等ノ獨立ノ事實ハ、亞細亞ノ民族思想ガ最近進步シテ來タコトヲ示スモノデアリマス。此ノ思想ノ進步ガ極點ニ達シタ時、亞細亞全民族ハ容易ニ聯合シテ起ツコトガ出來、其ノ時コソ亞細亞全民族ノ獨立運動ハ成功スルノデアリマス。亞細亞ノ西部ニ居ル各民族ハ、近來相互ニ非常ニ親密ナ交際ヲ續ケ、又非常ニ眞面目ナ感情ヲ持ツ樣ニナツテ來マシタカラ、彼等ハ容易ニ聯合出來ルノデアリマス。亞細亞東部ノ最大ノ民族ハ中國ト日本トデアリマス。中國ト日本トハ、斯ル運動ノ原動力ヲナスモノデアリマスガ、此ノ頃デハ兩國トモ互ニ我不關焉ノ態度ヲ採ツテ居ル爲、今尙十分ナル聯絡ガ取レテ居ナイノデアリマス。然シ乍ラ將來我々亞細亞ノ東部ニ居リマス各民族ニモ、必ズ聯絡ショウトスル氣運ガ動イテ參リマセウ。此ノ東西兩部ノ民族ガ、相互ニ提携ショウトスル趨勢ヲ作ラントスル所以ハ、實ニ亞細亞民族ノ獨立ヲ實現センガ爲デアリ、吾々亞細亞ガ從來持ツテ居タ地位ヲ恢復センガ爲デアリマス。

歐米人ハ斯ル趨勢ヲ十分ニ知ツテ居リマス。ダカラ米國ノ或ル學者ノ如キハ曾テ一冊ノ本ヲ著ハシテ有色人種ノ興起ヲ論ジタコトガアリマス。其ノ本ノ內容ハ日本ガ露國ニ勝ツタコトハ、黃色人種ガ白色人種ヲ打敗ツタ事デアル。將來此ノ現象ガ擴大サレタナラバ、有色人種ハ何レモ聯合シテ白色人種ニ及向ヒ來リ、之ガ爲ニ酷イ目ニ遭ハサレルデアラウカラ、白人ハ豫メ注意シナケレバナラナイト云フ意味ノモノデアリマス。彼ハ後ニ更ニ一冊ノ本ヲ著シ、一切ノ民族解放運動ハ、凡ベテ文化ニ背反スル運動デアルト言ツテ居リマス。彼ノ主張ニ依レバ、歐洲ニ於ケル民族解放運動ハ固ヨリ、亞細亞ノ民族解放運動モ亦文化ニ背反シテ居ルト云ハネバナリマセン。斯ル思想ハ歐洲ニ於ケル一切ノ特殊階級ノ人々ガ、何レモ同ジク抱イテ居ル所ノモノデ、彼等ハ少數ノ人ヲ以テ歐洲及自國內ノ多數ノ人々ヲ壓制シテ居リ、更ニ其ノ毒牙ヲ亞細亞ニ迄擴張シ、我九億ノ民族ヲ壓迫シテ、彼等少數人ノ奴隸トナサントシテ居ルノデアリマス。之レ實ニ慘酷極マルモノデアリ、憎ンデモ尙餘リ有ルモノデアリマス。而シテ此ノ米國ノ學者ガ、亞細亞民族ノ覺醒ヲ世界ノ文化

ニ對スル背反デアルト言ツテキル所カラ見マスレバ、歐洲人ハ自ラ文化傳授ノ正統派ト爲シ、自ラ文化ノ主人公ヲ氣取ツテ居リ、從ツテ歐洲以外ニ文化ガ發生シ、獨立思想ガ起ルコトヲ文化ノ背反ト爲シテ居ルノデアリマス。故ニ彼等ハ歐洲ノ文化ハ正義人道ニ合致スルモノデアリ、亞細亞ノ文化ハ正義人道ニ合致シナイモノデアルト考ヘテ居ルノデアリマス。最近數百年ノ文化ノ狀態ニ付テ觀マスレバ、歐洲ノ物質文明ハ極度ニ發達シテ居リ、我東洋ノ文明ハ何等大ナル進歩ヲ示シテ居リマセン。從ツテ之ヲ單ニ表面的ニ比較致シマスレバ歐洲ハ東洋ニ優ツテ居リマス。然シ根本的ニ之ヲ解剖シマスレバ、歐洲ニ於ケル最近百年來ノ文化ハ如何ナルモノデアリマセウカ。彼等ノ文明ハ科學ノ文化デアリ、功利主義ノ文化デアルノデアリマス。此ノ文化ヲ人類社會ニ用ヒタモノガ卽チ物質文明デアリマス。物質文明ハ飛行機爆彈デアリ、小銃大砲デアツテ、一種ノ武力文化デアリマス。歐洲人ガ最近專ラ此ノ武力ノ文化ヲ以テ我亞細亞ヲ壓迫シテ居ル爲、我亞細亞ハ進歩出來ナイノデアリマス。歐洲ノ文化ハ武力ヲ以テ人ヲ壓迫スル所ノ文化デアリマシテ、此ノ武力ヲ以テ人ヲ壓迫スルコトヲ中國ノ古語デハ覇道ヲ行フト言ヒマス。故ニ歐洲ノ文化ハ覇道ノ文化デアリマス。然ルニ我東洋ニ於キマシテハ從來覇道文化ヲ輕蔑シ、他ニ覇道文化ニ優ツタ所ノ一種ノ文化ガ存在シテ居ルノデアリマス。此ノ文化ノ本質ハ仁義道德デアリマス。此ノ仁義道德ノ文化ハ、人ヲ感化スルモノデアツテ、人ヲ壓迫スルモノデハアリマセン、又人ニ德ヲ抱カセルモノデアツテ、人ニ畏レヲ抱カセルモノデハアリマセン。斯ル人ニ德ヲ抱カセル文化ハ我中國ノ古語デハ之ヲ王道ト云ツテ居リマス。故ニ亞細亞ノ文化ハ王道ノ文化デアルノデアリマス。歐洲ニ於テ物質文化ガ發達シ、覇道ガ盛ニ行ハレマシテカラハ、世界各國ノ道德ハ日々退歩シ、ノミナラズ亞細亞ニ於テモ亦、道德ノ非常ニ退歩シテ來タ國ガ可成リ出來テ來マシタ。然シ近來歐米ノ學者ノ中デ、東洋文化ニ多少ナリトモ注意シテ居ル者ハ、東洋ノ物質文明ハ、西洋ノ物質文明ニハ及バナイガ、東洋ノ道德ハ、西洋ノ道德ヨリ遙カニ高イト云フ事ヲ漸次諒解スル樣ニナツ來マシタ。

覇道ノ文化ト王道ノ文化トハ結局何レガ正義人道ニ有益デアルカ、何レガ民族及國家ニ有益デアルカト云フコトハ、諸君自ラ諒解サレタコトデアリマセウガ、之ニ付テ私ハ此處ニ一ツノ例ヲ擧ゲテ說明申上ゲマセウ。今ヨリ五百年以前ヨリ二千年前迄一千年餘ノ期間ガアリマスガ、此ノ間中國ハ世界ニ於ケル最强ノ國家デアリマシテ、丁度現在ノ英國及米國ト同樣ノ地位ニ在リマシタ。英國モ米國モ現在ノ强盛ハ列强デアリマスガ、中國ノ昔ノ强盛ハ獨强デアツタノデアリマス。然シ乍ラ獨强時代ノ中國ハ、弱小民族及弱小國家ニ對シ如何ナル態度ヲ執ツタデアリマセウ

カ。又當時ノ弱小民族、弱小國家ハ中國ニ對シ如何ナル態度ヲ執リマシタデセウカ。當時ノ弱小民族及國家ハ、何レモ中國ヲ宗主國トナシ、中國ニ朝貢セントスルモノハ中國ノ屬藩タランコトヲ欲シ、中國ニ朝貢スルコトヲ以テ光榮トシ、朝貢出來ナイコトヲ恥辱トシテ居タ有樣デアツタノデアリマス。當時中國ニ朝貢シテ居タ國ハ、亞細亞各國ノミナラズ、歐洲西方ノ各國迄、遠路ヲ厭ハズ朝貢シテ居タノデアリマス。當時ノ中國ハ之等多數ノ國家、遠方ノ民族ノ朝貢ニ對シ如何ナル方法ヲ用ヒタデアリマセウカ。陸海軍ノ覇道ヲ用ヒテ彼等ノ朝貢ヲ强制シタデセウカ。否！中國ハ完全ニ王道ヲ用ヒテ彼等ヲ感化シタノデアリマス。彼等ハ中國ニ對シテ德ヲ感ジ、甘ンジテ其ノ朝貢ヲ希ツタノデアリマス。彼等ハ一度中國ノ王道ノ感化ヲ受クルヤ、一代中國ニ朝貢シタノミナラズ、子々孫々迄中國ニ朝貢セントシタノデアリマス。之等ノ事實ハ最近ニ至ツテモ尙證據ガ有ルノデアリマス。例ヘバ印度ノ北方ニ二ツノ小國ガ有リマス。一ツハ「ブータン」デアリ、他ハ「ネパール」デアリマス。此ノ二ツノ國ハ小國デハアリマスガ、其ノ民族ハ非常ニ强ク、又非常ニ精悍デ勇敢ニ戰ヒマス。中デモ「ネパール」ノ民族ハ殊ニ勇敢デアリマシテ、現ニ英國ハ印度ヲ治メルニ當リ、常ニ「ネパール」民族ヲ兵士ニ採用シテ、印度ヲ服從セシメテ居ル位デアリマス。又英國ハ印度ヲ滅シテ之ヲ殖民地トシタ程ノ力ガ有リ乍ラ「ネパール」ニ對シテハ容易ニ斯ル態度ヲ執リ得ズ、每年多額ノ補助金ヲ送リ、只政治監察ノ官吏ヲ駐在セシメテ居ルニ過ギナイノデアリマス。英國ノ如キ現在世界ニ於ケル最强ノ國家ガ、尙且「ネパール」ニ對シテ斯クノ如ク慇懃ナ態度ヲ執ツテ居ルノデアリマス。故ニ「ネパール」モ亦亞細亞ニ於ケル一ノ强國デアルト言ヘマセウ。然ルニ此ノ「ネパール」ガ現在英國ニ對シテ如何ナル態度ヲ執ツテ居ルカ。英國ニ朝貢シテ居ナイ許リデナク、却テ英國カラ補助ヲ取ツテ居ルノデアリマス。然ルニ「ネパール」ハ中國ニ對シテハ如何ナル態度ヲ執ツテ居ルカ。中國ノ國際的地位ハ、現在一落千丈シテ尙英國ノ殖民地ニモ及バナイ有樣デアリ、而モ「ネパール」カラ極メテ遠ク且兩國ノ間ニハ非常ニ大ナル西藏ヲ挾ンデ居リ乍ラ、「ネパール」ハ今以テ中國ヲ宗主國トシテ居ルノデアリマス。卽チ民國元年ニハ西藏ヲ經由シテ朝貢シテ居リマス。其ノ後四川ノ邊境ガ交通不便トナツタ爲、遂ニ朝貢ヲ見ナクナリマシタ。斯クノ如ク中國及英國ニ對スル「ネパール」ノ態度ハ異ツテ居リマス。諸君ハ之ヲ不思議ニ思ヒマセンカ。單ニ「ネパール」ノ中國及英國ニ對スル態度ヲ以テシテモ、中國ノ東方文明ト英國ノ西方文明トヲ比較スルコトガ出來マセウ。中國ハ數百年來衰微シテハ居リマスガ、然シ乍ラ文化ハ尙存在シテ居ルノデアリマス。夫レ故ニ「ネパール」ハ今以テ中國ヲ宗主國トシテ崇拜シテ居ルノデアリマス。然ルニ、英國ハ今非常ニ强大トナリ、且立派ナ

物質文明ヲ持ッテ居ルニ拘ラズ、「ネパール」ハ之ニ對シ一向頓着シナイノデアリマス。之ニ依リマスト「ネパール」ハ眞ニ中國ノ感化ヲ受ケタモノデアッテ、中國ノ文化ガ眞ノ文化デアリ、英國ノ物質文明ハ文化デハナクテ覇道デアルト視テ居ルト云フコトガ解リマス。

今私ガ大亞細亞主義ヲ講演シマスニ當ッテ述ベマシタ以上ノ話ハ、如何ナル問題デアルカト申シマスニ、簡單ニ言ヒマスレバ、ソレハ文化ノ問題デアリマス。東方ノ文化ト西方ノ文化トノ比較ト衝突ノ問題デアリマス。東方ノ文化ハ王道デアリ、西方ノ文化ハ覇道デアリマス。王道ハ仁義道德ヲ主張スルモノデアリ、覇道ハ功利强權ヲ主張スルモノデアリマス。仁義道德ハ正義公理ニ依ッテ人ヲ感化スルモノデアリ、功利强權ハ洋銃大砲ヲ以テ人ヲ壓迫スルモノデアリマス。感化ヲ受ケタ國ハ、假令宗主國ガ衰微シテモ、數百年ノ後ニ至ル迄、尙其ノ德ヲ忘レルモノデハナイト云フコトハ、「ネパール」ガ今日ニ於テモ尙且中國ノ感化ヲ庶幾ヒ、中國ヲ宗主國トシテ崇拜セントシテ居ル事實ニ依ッテ明カデアリマス。之ニ反シテ壓迫ヲ受クレバ、假令壓迫シタ國ガ現在非常ニ强盛デアラウトモ、常ニ其ノ國家ヨリ離脫セントスルモノデアルコトハ、英國ニ對スル埃及及印度ノ關係ガ之ヲ示シテ居リマス。卽チ英國ハ埃及ヲ征服シ、印度ヲ滅シ、現在非常ニ强盛トナッテ居リマスガ、埃及及印度ハ常ニ英國ヨリ離脫シヨウトシテ居リマス。之ガ爲彼等ハ盛ニ獨立運動ヲ起シテ居リマス。然シ彼等ノ獨立運動ハ、英國カラ大ナル武力ノ壓制ヲ受ケテ居リマスカラ、急ニハ成功致シマスマイ。然シ乍ラ若シモ英國ガ一度衰微シマシタナラ、埃及及印度ハ五年モ經タナイ中ニ、直ニ英國ノ勢力ヲ驅逐シテ獨立ノ地位ヲ恢復スルデアリマセウ。コウ申上ゲレバ諸君ハ東西文化ノ優劣ガオ解リニナリマセウ。吾々ハ今コウイフ世界ニ立ッテ居ルノデアリマスカラ、我大亞細主義ヲ實現スルニハ、吾々ハ何ヲ以テ基礎トシナケレバナラナイカト云ヒマスト、夫レハ我固有ノ文化ヲ基礎トシナケレバナラナイノデアリマス。固有ノ文化トハ卽チ道德デアリ、仁義デアリマス。仁義道德コソハ我大亞細亞主義ノ好個ノ基礎デアリマス。斯クノ如キ好個ノ基礎ヲ持ッテ居ル吾々ガ、尙歐洲ノ科學ヲ學バントスル所以ハ以テ工業ヲ發達セシメ、武器ヲ改良セント欲スルガ爲ニ外ナリマセン。歐洲ヲ學ブノハ決シテ他國ヲ滅シタリ、他ノ民族ヲ壓迫シタリスルコトノミヲ學ブノデハナイノデアリマス。只吾々ハ學ンデ以テ自衞ヲ講ゼントスルノデアリマス。

近來亞細亞ノ國家デ、歐洲ノ武力文化ヲ學ンデ、之ヲ完全ニコナシテ居ルノハ日本ダケデアリマス。日本ハ軍艦ノ建造操縱ニ至ルマデ、今デハ必ズシモ歐洲人ニ賴ルヲ要セズ、陸軍ノ編制運用モ亦自主的ニ之ヲ行フコトガ出來ルノデアリマス。ソレ故ニ日本ハ極東ニ於ケル一個ノ完全ナ

ル獨立國家デアリマス。我亞細亞ニハ歐洲大戰當時同盟國ノ一方ニ加入シ、敗戰スルヤ忽チ分割サレ、戰後酷イ目ニ遭ヒ乍ラ、現在デハ一個ノ完全ナル獨立國家トナツタ國ガアリマス。此ノ國ガ卽チ土耳古デアリマス。現在亞細亞ニハ獨立國ハ僅カ二ツシカアリマセン。一ハ東ノ日本デアリ、二ハ西ノ土耳古デアリマス。日本ト土耳古トハ亞細亞ニ於ケル東西ノ二個ノ大ナル障壁デアルノデアリマス。更ニ現在デハ波斯、「アフガニスタン」、「アラビヤ」等モ、歐洲ニ學ンデ立派ナ武力ヲ備ヘテ居リ、歐洲人モ敢テ之等民族ヲ輕蔑シナイノデアリマス。「ネパール」ニ至ツテハ、英國人モ尙且輕視致シマセン。彼等ハ今ヤ立派ナ武力ヲ具ヘテ居リマス。中國ハ只今非常ニ多クノ軍隊ヲ持ツテ居リマスカラ、一度統一サルレバ非常ナ勢力トナリマセウ。吾々ガ大亞細亞主義ヲ說キ、亞細亞民族ノ地位ヲ恢復シヤウトスルニハ、仁義道德ヲ基礎トシテ各地ノ民族ヲ聯合シ、亞細亞全體ノ民族ガ非常ナル勢力ヲ有スル樣ニシナケレバナラナイノデアリマス。

只歐洲人ニ對シテハ、單ニ仁義ノミヲ以テ彼等ノ感化ヲ謀ツタリ、亞細亞在住ノ歐洲人ニ對シテ平和裡ニ權利ノ返還ヲ求メタリスルコトハ、恰モ虎ニ食物ヲ與ヘテ其ノ皮ヲ取ラウトスル樣ナモノデ、到底出來ナイ相談デアリマス。故ニ吾々ガ我々ノ權利ヲ完全ニ回收シヤウトスルニハ之ヲ武力ニ訴ヘナケレバナラナイノデアリマス。サテ武力ト云ヘバ、日本ハ早クヨリ非常ニ完全ナル武力ヲ有シテ居リ、土耳古モ最近ハ立派ナ武力ヲ持ツテ來マシタ。又波斯、「アフガニスタン」、「アラビヤ」等ノ各民族ハ從來カラ何レモ戰爭ニ强イ民族デアリマス。中國四億ノ民族ハ平和ヲ愛スル民族デハアリマスガ、生死ノ堺ニ立ツテハ當然奮鬪シテ大ナル武力ヲ發揮スルノデアリマス。若シ全亞細亞民族ガ聯合シ、固有ノ武力ヲ以テ歐洲人ト戰ツタナラバ、必ズ勝チ決シテ敗ケルコトハ無イノデアリマス。更ニ歐洲ト亞細亞トノ人口ヲ比較シマスレバ、中國ハ四億、印度ハ三億五千萬、緬甸、安南等ハ合計數千萬、日本ハ一國デ數千萬アリ、其他各弱少民族モ數千萬アリマスカラ、我亞細亞ノ人口ハ、全世界ノ人口ノ二分ノ一以上ヲ占メテ居ルノデアリマシテ、歐洲ノ人口ハ僅ニ四億ニ過ギナイノニ、我亞細亞全體ノ人口ハ實ニ九億デアリマス。四億ノ人間ガ九億ノ人間ヲ壓迫スルト云フコトハ、正義人道ト相容レナイ所デアリマシテ、正義人道ニ反シタル行爲ハ結局失敗スルモノデアリマス。而モ彼等四億ノ人間中ニハ、最近ニ至ツテ吾々ニ感化サレタ者スラ有ルノデアリマス。現在世界文化ノ趨勢ヲ見マスト、英國、米國邊ニハ少數デハアリマスガ、仁義道德ヲ提倡スル者ガ出テ參リマシタ。其他ノ野蠻國ニ於テモ亦コウシタ主張ヲナスモノガアリマス。之ハ卽チ西洋ノ功利强權ノ文化ガ、東洋ノ仁義道德ノ文化ニ服從セントシテ居ルコトヲ物語ルモノデアリ、覇道ガ王道ニ服從セントシテ居ルコトノ證據デアリマシテ、卽チ世界

文化ガ日日光明ニ趨ク所以ノモノデアリマス。

現在歐洲ニハ、歐洲全部ノ白人カラ排斥サレ、毒蛇猛獸デアツテ人類デハナイ樣ニ思ハレ、少シモ接近サレナイ國ガアリマス。我亞細亞ニモ同樣ノ考ヘヲ以テ居ルモノガ可成リ有リマス。然ラバ其ノ國ハ何處デアルカト云ヒマスト、夫レハ露國デアリマス。露西亞ハ只今デハ歐洲白人ノ分家タラントシテ居ルノデアリマス。露國ガ何故ニソウ謂フ狀態ニ在ルカ。夫レハ彼ガ王道ヲ主張シテ覇道ヲ主張セズ、仁義道德ヲ說イテ功利强權ヲ說カウトセズ、極力公道ヲ主持シ、少數ヲ以テ多數ヲ壓迫スルコトニ贊成シナイカラデアリマス。露國ノ新文化ハ我東洋古來ノ文化ニ合致スルモノデアツテ、彼等ハ東洋ト手ヲ握リ、西洋ヨリ分家シヤウトシテ居ルノデアリマス。歐洲人ハ露國ノ新シイ主義ガ、彼等ノ主張ト合致セズ、且露國ノ主張ガ成功スルトキハ、彼等ノ覇道ガ打破セラレルダラウコトヲ恐レ、露國ガ仁義正道ヲ說ク國デアルコトニハ目モクレズ、却テ露國ハ世界ノ反逆者デアルト誣ユルノデアリマス。

サテ最後ニ、然ラバ吾々ハ結局如何ナル問題ヲ解決シヤウトシテ居ルノカト言ヒマスノニ、壓迫ヲ受ケテ居ル我亞細亞ノ民族ガ、如何ニセバ歐洲ノ强盛民族ニ對抗シ得ラレルカト言フコトデアリマシテ、簡單ニ言ヘバ、被壓迫民族ノ爲ニ其ノ不平等ヲ撤廢ショウトシテキルノデアリマス。被壓迫民族ハ亞細亞ニ有ル許カリデナク、歐洲ニモ居ルノデアリマス。覇道ヲ行フ國ハ只ニ他洲ト外國トノ民族ヲ壓迫スルノミナラズ、自州及自國內ノ民族ヲモ、同樣ニ壓迫シテ居ルノデアリマス。私大亞細亞主義ハ王道ヲ基礎トシナケレバナラナイト申上ゲタノハ、之等ノ不平等ヲ撤廢センガ爲デアリマス。米國ノ學者ハ、民衆解放ニ關スル一切ノ運動ヲ、文化ニ反逆スルモノデアルト言ツテ居リマスカラ、吾々ノ主張スル不平等廢除ノ文化ハ、覇道ニ背叛スル文化デアリ、又民衆ノ平等ト解放トヲ求ムル文化デアルト言ヒ得ルノデアリマス。日本民族ハ既ニ一面歐米ノ覇道ノ文化ヲ取入レルト共ニ、他面亞細亞ノ王道文化ノ本質ヲモ持ツテ居ルノデアリマス。今後日本ガ世界ノ文化ニ對シ、西洋覇道ノ犬トナルカ、或ハ東洋王道ノ干城トナルカ、夫レハ日本國民ノ愼重ニ考慮スベキコトデアリマス。

支那問題關係調書

			印刷年月
調第四號	東方ニ於ケル「ソ」聯邦ノ經濟政策		昭和九年七月
調第一四號	新疆事情		同九年十一月
調第二五號	露國政府ノ極東外交機密文書第一卷		同十年一月
調第二六號	(祕)中亞事情		同十年二月
調第二八號	(祕)新疆調書		同十年二月
調第四〇號	孫文主義(上卷)		同十年九月

690
65